

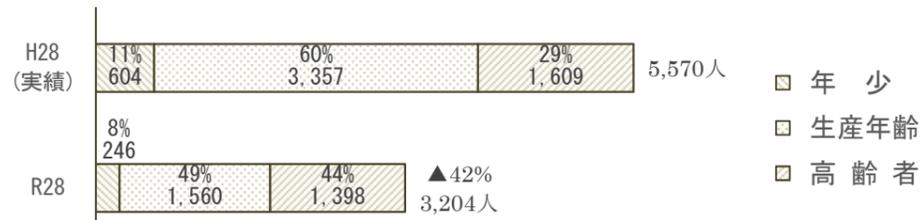
【概要】

① 地域概況、動向

- ・地域内の多くは水田が広がる農村地帯である。
- ・学校以外の公共施設は、潟東出張所から半径 500m 圏内に集積している。
- ・潟東南小、東小、西小の 3 小が統合し、令和元年現在、潟東中学校敷地内に統合新設校の整備が行われているなど、地域別実行計画に基づく公共施設の再編が進められている。

② 将来推計人口【図-1】

- ・人口減少、少子・高齢化が顕著な地域である。



③ 利用状況、コスト状況及び施設の老朽状況【表-1】

施設種類	施設名	ハード		ソフト		
		老朽化が進んでいる	耐震性に課題がある	コストが高い	利用が少ない・面積が大きい	利用が少ない・面積が大きい
		償却率が75%以上か	耐震化率が50%未満か	コスト(※1)が類似施設の平均と比べ高いか	利用率(※2)が該当する類似施設の平均と比べ低い	利用量(※3)が該当する類似施設の平均と比べ大きい
①コミュニティ系施設	潟東ゆう学館				●	
	潟東地域コミュニティセンター					
	潟東地区公民館 ※6					
②博物館・資料館	潟東樋口記念美術館	●	●	●		●
	潟東歴史民俗資料館	●		●		●
③図書館	潟東図書館			●	●	
⑤ひまわりクラブ	潟東ひまわりクラブ	●				
⑧保健福祉施設	潟東健康センター				●	
⑪学校教育施設	潟東小学校					
	潟東中学校			●		●

※1 コスト評価の指標：純経費/利用者数…①②⑧、純経費/貸出図書数…③、純経費/児童数…⑤⑪（小学校）、純経費/生徒数…⑩（中学校）
 ※2 利用率評価の指標：利用コマ数/利用可能コマ数…①⑧、貸出図書数/蔵書数…③
 ※3 利用量評価の指標：利用者数/日…②、㎡/児童数…⑤⑪（小学校）、㎡/生徒数…⑩（中学校）

④ 将来に向けた検討事項

潟東地域は、H28.10 に地域別実行計画を策定し、計画に基づき再編が実行されている。（潟東地域実行計画は下記の通り）

新潟市財産経営推進計画

【背景】
潟東地区では、3小学校の統合を契機として、公共施設のこれからを考えるワークショップを、平成27年8月から平成28年7月まで開催してきました。市では、ワークショップなどで得られた成果をもとに、公共施設の将来のあり方を示す「潟東地域実行計画」を策定しました。

【コンセプト】
潟東体育館をコミセンに転用し、中心部をコンパクトにまとめつつ地域活性化・多世代交流を図る

【概要】
 ● 潟東体育館を増築し、従来のスポーツ機能に加え、調理室などコミュニティ機能を複合し、コミセン化
 ● 改善センター跡地は、駐車場として整備
 ● 旧東小・西小は、地域の活性化に資するテーマを設定し、元基金は貸付（民間活用）
 ● 旧小学校を民間活用する際は、一時避難場所とすることを条件（旧西小・南小は短期滞在も条件）
 ● 旧南小の活用方法は、引き続き検討

【効果】
 ● 潟東体育館に施設が集約されコミセン化するとともに、駐車場も拡充されることで、中心性、拠点性、祭り時の使い勝手が向上し、賑わいや多世代交流が期待
 ● 学校跡地の民間活用による地域の活性化が期待
 ● 施設集約が図られ、将来世代の負担軽減

注）コミセン：コミュニティセンターの総称

潟東地域実行計画

【再編の実施時期】
主要な施設の再編および民間への移管については、平成29年度から具体的な検討に着手し、5年を目途に再編を実施することとします。また、詳細な検討の進捗状況や、財政状況などにより、適宜見直しを行うこととします。

再編スケジュール

施設名	再編方針	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
潟東体育館	増築	増築・増築工事	増築・増築工事	増築・増築工事	増築・増築工事	増築・増築工事
農村環境改善センター	廃止	施設への集約化に向けた構想・設計	廃止に向けた準備	廃止	廃止	廃止
生活体験館	廃止					売却・貸付
潟東ゆう学館	増築	増築の機軸受け入れに向けた整理・調整・検討	増築の機軸受け入れに向けた準備	増築の機軸受け入れに向けた準備	増築の機軸受け入れに向けた準備	増築の機軸受け入れに向けた準備
生きがいルーム若菜	増築					売却・貸付
グレートホール	増築					売却・貸付
潟東小学校	新設	敷地内への新設校整備に向けた設計	工事	新設校利用開始	新設校利用開始	新設校利用開始
潟東中学校	増築	敷地内への新設校整備に向けた設計	工事	新設校利用開始	新設校利用開始	新設校利用開始
旧東小学校	増築	民間活用に向けた準備	民間活用に向けた準備	民間活用	民間活用	民間活用
旧西小学校	増築	民間活用に向けた準備	民間活用に向けた準備	民間活用	民間活用	民間活用
旧南小学校	増築	民間活用に向けた準備	民間活用に向けた準備	民間活用	民間活用	民間活用
ひまわりクラブ	増築					売却・貸付
潟東出張所	増築	健康センターの機軸受け入れに向けた準備	健康センターの機軸受け入れに向けた準備	健康センターの機軸受け入れに向けた準備	健康センターの機軸受け入れに向けた準備	健康センターの機軸受け入れに向けた準備
健康センター・サービスセンター	増築	民間移譲を検討	民間移譲を検討	民間移譲	民間移譲	民間移譲
美術館・資料館・物産館	増築	運営方法について検討	運営方法について検討	運営方法について検討	運営方法について検討	運営方法について検討
給食センター	増築					

【今後の進め方】
詳細な検討を行う中で、必要な機能を確認し、機軸の維持に努めます。跡地については、民間事業者の意向調査を実施するなど可能性を把握します。また、事業者の選定にあたっての条件整理は、地域のみなさんとの協働で行い、将来像が分かるように進めます。

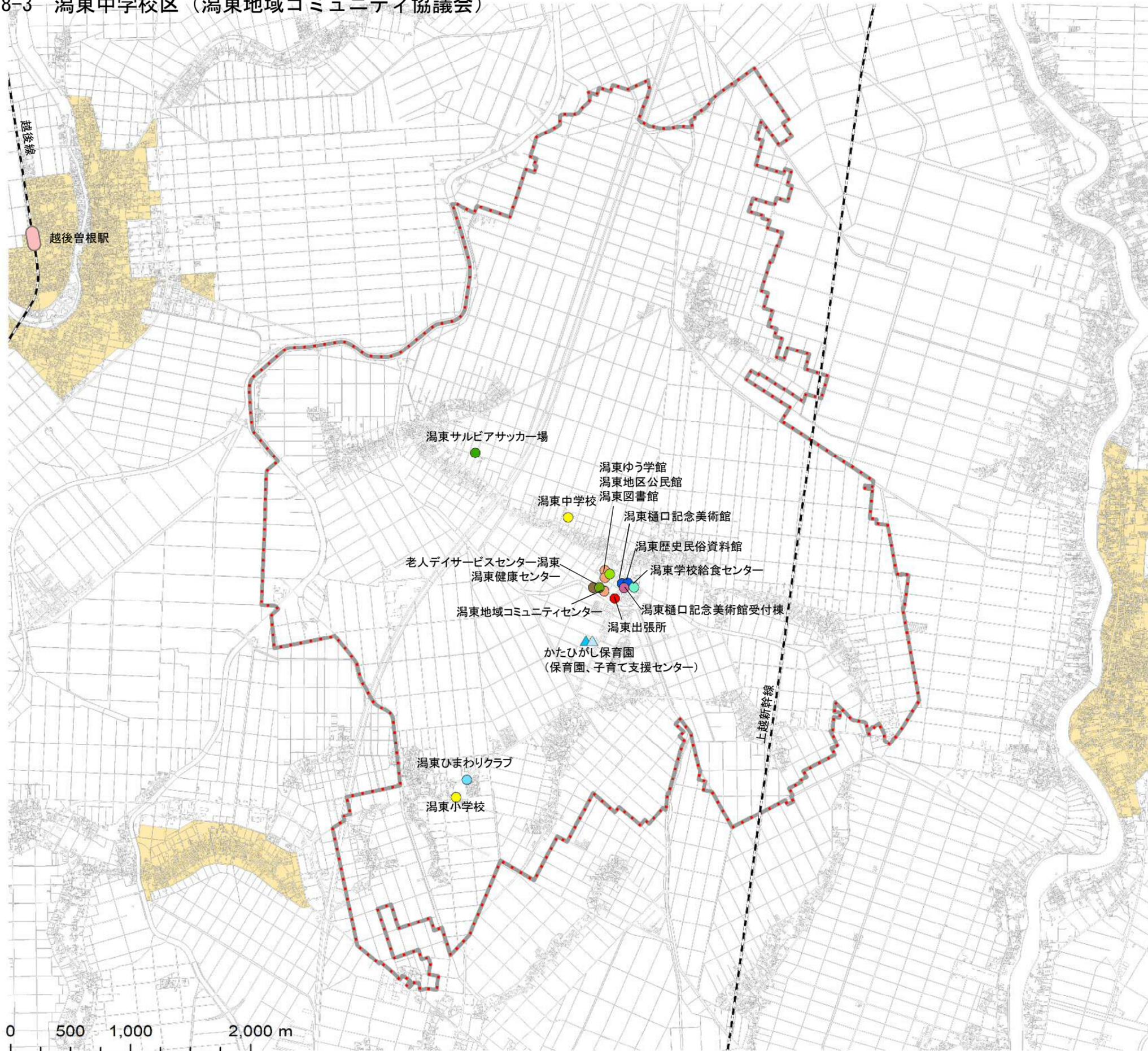
■ 将来推計人口【表-2】（H28.9月末現在の住民基本台帳からの推計）

	H28(実績)	R8	R18	R28	増減 (増減率)	
地域全体	5,570 人	4,805 人	4,028 人	3,204 人	▲2,366 人	▲42.5 %
高齢者 (65歳以上)	1,609 人	1,810 人	1,670 人	1,398 人	▲211 人	▲13.1 %
生産年齢 (15~64歳)	3,357 人	2,523 人	2,017 人	1,560 人	▲1,797 人	▲53.5 %
年少 (14歳以下)	604 人	472 人	341 人	246 人	▲358 人	▲59.3 %

■ 児童生徒・学級数推計（通常学級）【表-3】

校名	R1 (実数値)		R7 (推計値)		増減	
	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
潟東小学校	242	10	197	8	▲45	▲2
潟東中学校	119	5	125	4	6	▲1

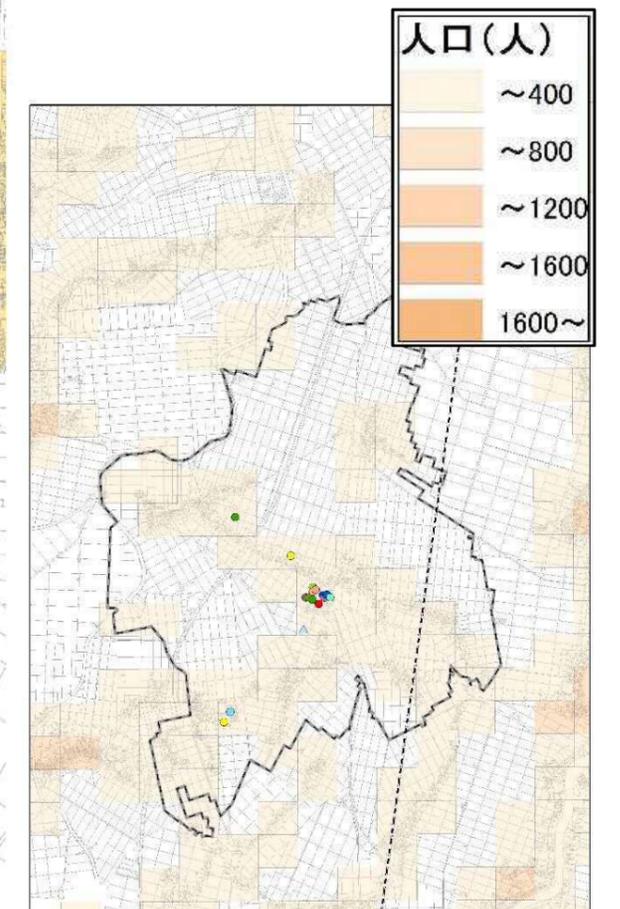
8 西蒲区
8-3 潟東中学校区 (潟東地域コミュニティ協議会)



凡例

- コミュニティ系施設
 - 博物館・資料館
 - 図書館
 - スポーツ施設
 - ひまわりクラブ
 - 保健福祉施設
 - 学校教育施設
 - 公設デイサービスセンター
 - レクリエーション施設
 - 教育系施設
 - 庁舎系施設
 - ▲ 子育て支援施設(民間施設)
 - ▲ 保育園(民間施設)
- ⋯ 小学校区
 - 中学校区
 - ▭ 都市機能誘導区域
 - 居住誘導区域

平成27年国勢調査
人口分布図 (500mメッシュ)



※中学校区線・小学校区線は概図であり、細部については実際の通学区域と異なる場合があります。

■ 施設一覧【表-4】

施設分類	分析分類 ※1	施設名	施設基本情報						配置情報					コスト・利用情報					分析 領域		
			圏域 区分	複合 施設	建築年	償却率 (%) ※2	耐震化 (%)	想定 更新 時期 ※3	使用面積 (㎡)	用途地域	コミュニティ 協議会	避難所 ※4	危険区域			コスト		利用率・利用量			
													土砂	津波	洪水	実績(全市平均)	偏差値	実績(全市平均)		実績(全市平均)	偏差値
コミュニティ系施設	B	潟東ゆう学館	Ⅲ. 地域	1	H13	34	100	R43	1,498.28							756.0 円/人/回 (928.1)	51.3	16.7 % (26)	-	44.2	2
コミュニティ系施設		潟東地域コミュニティセンター	Ⅲ. 地域		S60 ~ R1																
コミュニティ系施設	—	潟東地区公民館 ※5	Ⅲ. 地域	1	H13	34	100	R43	—						-		-	-			
博物館・資料館	C2	潟東樋口記念美術館	Ⅲ. 地域		S47	92	0	R14	467.15						5,645.0 円/人/回 (2550.5)	33.7	3.2 人/日 (44.4)	-	43.6	4	
博物館・資料館	C2	潟東歴史民俗資料館	Ⅲ. 地域		H3	76	100	R33	604.14						5,037.0 円/人/回 (2550.5)	37.1	3.2 人/日 (44.4)	-	43.6	4	
図書館	D	潟東図書館	Ⅲ. 地域	1	H13	34	100	R43	395.60						662.0 円/冊 (346.7)	38.9	0.7 倍 (1.9)	-	43.3	4	
ひまわりクラブ	L	潟東ひまわりクラブ	Ⅲ. 地域		H11	80	100	R21	120.82						13.1 万円/人/年 (14.7)	54.2	1.6 ㎡/児童数 (2.6)	-	61.3	1	
保健福祉施設	T	潟東健康センター	Ⅲ. 地域		H6	68	100	R36	708.00						27.0 円/人/回 (3906.5)	55.5	8.9 % (59.6)	-	44.5	2	
学校教育施設	H	潟東小学校	Ⅲ. 地域		S45 ~ H23	60	96	R28	2,964.25		○				68.4 万円/人/年 (83.6)	53.5	11.1 ㎡/人 (24.4)	-	58.6	1	
学校教育施設	I	潟東中学校	Ⅲ. 地域		S53 ~ H24	64	100	R20	5,260.86		○		○		131.1 万円/人/年 (91.6)	40.0	40.8 ㎡/人 (31.3)	-	45.0	4	
レクリエーション施設	G	潟東樋口記念美術館受付棟	Ⅲ. 地域		S45 ~ H15	85	56	R12	128.31						633.0 円/人/回 (297.6)	36.1	1.7 人/日 (324.4)	-	39.2	4	
教育系施設	S	潟東学校給食センター	Ⅲ. 地域		H14 ~ H15	46	100	R44	472.73						414.0 円/食 (327.4)	42.7	335.0 食数/日 (1206.4)	-	42.1	4	
庁舎系施設	Q	潟東出張所	Ⅲ. 地域		S57 ~ H2	73	100	R24	2,375.51						8,856.0 円/人 (5655.1)	39.9	273.0 ㎡/人 (176.5)	-	40.5	4	
公設サービスセンター	—	老人デイサービスセンター潟東	Ⅱ. 区域		H6	69	100	R36	624.57						-		-	-			

【記載の条件】 一覧表掲載情報は、令和2年4月1日現在で財産白書の対象施設を掲載しています。また、コスト・利用情報は、令和元年度財産白書別冊から引用しています。

※1 分析分類欄の英字は、施設のコスト、利用を比較する現状分析の分類を表し、「地域別検討資料について」の「表① 用途分類別分析指標と現状分析の分類」から引用しています。

分析分類欄が「空白」の施設は平成30年度以降に新設又は新規調査した施設であり、現状分析の対象とはならないものの参考として施設情報を掲載しています。

※2 償却率は「減価償却累計額/再調達価額×100」により算出しており、財産上の残存価値（耐用年数からの経過）の基準とし建物老朽化の目安としています。

※3 建替え想定時期は、鉄筋コンクリート及び鉄骨造を60年、木造及び軽量鉄骨造を40年と想定して算出しています。

※4 指定避難所を「○」印、補助避難所を「◇」印で表記しています。

※5 潟東地区公民館は条例が重複している施設のため、コストや貸室の利用率等を分けることができないことから、分析は潟東ゆう学館として行っています。

■ その他の施設【表-5】

地域内の国県施設	該当なし
地域内の民間類似施設	かたひがし保育園（保育園、子育て支援センター）